



平成 31 年 2 月 12 日

各位

会社名 石油資源開発株式会社

代表者名 代表取締役社長 岡田 秀一

コード番号 1662 (東証第一部)

問合先責任者 広報 IR 部長 長谷川 茂吉

電話番号 03-6268-7110

業績予想の修正に関するお知らせ

石油資源開発株式会社(JAPEX)は、最近の業績動向を踏まえ、平成30年11月9日に公表した平成31年3月期通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

	売上高	売上高 営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり
	26上同	当 <i>未</i> 们盆	心脏	する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	288,330	526	12,390	12,393	216.84
今回修正予想 (B)	282,326	326	9,831	12,469	218.18
増減額(B-A)	△6,004	$\triangle 201$	$\triangle 2,559$	77	
増減率 (%)	$\triangle 2.1$	△38.1	$\triangle 20.7$	0.6	
(ご参考)前期実績					
(平成30年3月期)	230,629	8,764	3,828	$\triangle 30,958$	$\triangle 541.69$

(2) 修正の理由

前回発表予想(平成30年11月9日)と比較して、売上高は、主に買入原油の販売価格下落などにより減収の見通しとなりました。

営業利益は、希釈ビチューメンの販売価格下落による販売収支悪化と、カナダ・シェールガス事業における輸送費の増加を見込んだことなどにより、減益となる見通しです。

経常利益は、持分法による投資利益が増加したものの、当社在外連結子会社の米ドル建て借入金をカナダドルに換算する際の評価差額による為替差損の拡大幅がその増加幅を上回ることなどから、減益となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、イラク・ガラフ事業における外国税額控除の適用による税金費用の減少を見込むことなどにより増益となる見通しです。

(3) 参考

【原油 CIF 価格の想定】

(米ドルバレル)

前回予想	今回予想		
平成30年4月~9月平均(実績)	72.47	平成30年4月~12月平均(実績)	74.54
平成 30 年 10 月~平成 31 年 3 月 (見込)	75.00	平成31年1月~平成31年3月(見込)	60.00

【為替レートの想定】

(日本円/米ドル)

前回予想	今回予想		
平成30年4月~9月平均(実績)	109.18	平成30年4月~12月平均(実績)	110.25
平成30年10月~平成31年3月(見込)	110.00	平成31年1月~平成31年3月(見込)	110.00

以上

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。